

なとりのすいどう

〒981-1292 宮城県名取市増田字柳田80 名取市水道事業所水道総務係 電話 022-724-7136
名取市ホームページ <https://www.city.natori.miyagi.jp> 水道事業所Twitter @natori_suidou

令和3年12月号

水道管の凍結に注意しましょう

12月から2月の寒さ厳しい時期は、水道の凍結に注意しましょう。気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結する可能性が高まります。水道管が凍結すると水が出なくなったり、更に水道管が破損したりする恐れがあり修理費用がかかってしまいます。給水管などの給水設備は個人の財産であり、破損した場合、修理代は自己負担となります。また、それに伴って生じた水道料金についても減免の対象にはなりませんので、あわせてご留意ください。外気温がマイナス4℃以下になったとき・旅行などで家を留守にして長時間水道を使用しないときなどは特に注意が必要です。

凍結を予防する方法の一つとして、水抜き栓の活用があります。水抜き栓は水道管内部の水を抜き、凍結のリスクを下げるができる器具です。普段から、ご自宅の水抜き栓の位置や操作方法を確認しておきましょう。

水道管や蛇口が凍結してしまった場合、タオルをかぶせて上から少しずつぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけると、ひび割れや破裂の原因になりますので注意が必要です。

※水道メーターには決してお湯をかけないでください。

凍結がひどく解消の見込みがない場合や、水道管が破損している場合は、名取市指定給水装置工事事業者に修繕を依頼しましょう。



漏水調査を実施しています

水道管は、道路に埋設されており、車両の通行による振動や老朽化などが原因で、漏水することがあります。地下内で発生する漏水を早期発見するため、名取市では定期的に漏水調査を実施しております。漏水調査は、水道管を流れる水の音を聞いて漏水しているか調査します。調査では、足音や風の音、近くを走行する車の音なども拾ってしまうため、漏水部分の音を判別することが難しい作業です。経験を重ねた職員が水道管の位置図面を確認しながら、定期的に漏水調査を行うとともに、技術の継承に努めております。

漏水をそのままにしておくと、大切な水を無駄にするだけでなく思わぬ大事故につながる場合があります。見つけた際はお手数ですが水道事業所までお知らせください。

